



令和5年
177号
2023年11月発行
編集/発行：高山市農業委員会



高山市農業委員任命式

令和5年7月20日

農業委員会会長に鴻巣氏

任期満了に伴い、新たな農業委員19人が市から任命されました。また、農地利用最適化推進委員45名は、農業委員会から委嘱されました。任期は、両委員ともに令和五年七月二十日から令和八年七月十九日までの3年間です。

高山市農業委員会 新体制でスタート

七月二十日に開催された第一回農業委員会総会において、会長には鴻巣明久氏（西之一色町）、会長職務代理者には野尻真人氏（冬頭町）がそれぞれ選任されました。今後は、農地法に基づく許可を始め、限りある農地の保全と有効活用、農地の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止、担い手育成などを促進する活動や、高山市の個性ある農業生産地づくりに関係機関と連携しながら尽力してまいります。

内 容	
・高山市農業委員会が新体制でスタート	P 1
・農委会長に鴻巣氏、職務代理に野尻氏	P 1
・農業委員の紹介	P 2
・農業者年金表彰	P 4
・農地中間管理機構への貸し付けの案内	P 4
・農地利用最適化推進委員の紹介	P 5
・農業者年金の推進	P 5
・『地域計画』の作成	P 6

『地域計画』の作成が始まります

『地域計画』は、令和5年4月1日に国の法律に位置づけられた制度で、地域ごとの話し合いを通じて、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化したものをいいます。別の言い方をすると、『地域計画』とは、地域の農地・農業の問題を解決するための、未来の設計図です。

「自分がいざという時、誰か農地を引き受けてくれるのだろうか？」
「周りの農家仲間の数が減ってきて、この先が心配」
こんな不安や悩みを抱えていませんか？



これまで地域の皆さんのご努力で守り続けてきた農地を、次の世代に着実に引き継いでいくため、「将来、どこの農地を誰が担っていくか」「地域の農地・農業をどのように守り、発展させていくか」を地域で話し合い『目標地図』に示す取り組みを、令和5，6年度に行います。

令和5，6年度にかけて、旧市町村地域ごとに、地域の農業において特に課題になっていることについて話し合い、以下のような取り組みを行っていきます。

- ▶水田について、主な担い手でゾーン分けした地図を作成する。
- ▶担い手不在の農地をどうしていくかを定める。
- ▶特産品目について、どのように振興していくかを定める。

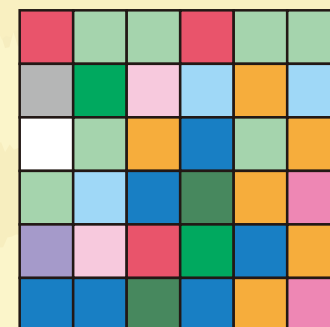


地域計画の策定にむけて、地域の皆様からの様々な声をお聞かせいただきたいので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。



目標地図のイメージ

【現況地図（イメージ）】

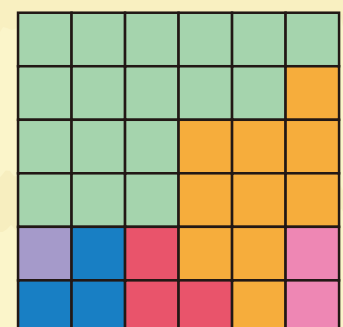


耕作者ごとの農地が
あちこちに分散した状況

地域での話し合いを通して
「将来、どこの農地を誰が
担っていくか」
などを地図に示します



【目標地図（10年後の将来像）】



耕作者のうちの主な担い手ごとに
ゾーン分けした状況

農地利用最適化推進委員名簿（計45名）					
区 域	氏 名	区 域	氏 名	区 域	氏 名
高山	北 村 英 己	丹生川	栞 山 英 樹	久々野	中 畑 貢 一
	小屋垣内浩之		後 舎 徳 男	朝日	西 本 智恵美
	谷 口 忠 幸		塚 腰 雅 春		古 永 孝 人
	塚 腰 和 久		中 舎 勝 也		和賀登 章仁
	中 嶋 一 也		中 家 重 彦	高根	小 林 剛 史
	中 西 健 次		野 尻 重 樹	国府	宇 津 宮 優
	中 屋 直 哉		森 下 健 太		木 戸 脇 靖
	西 勇 男		屋 敷 祐 一		田 中 悟
	野 中 良 浩	清見	栗 本 義 浩		野 村 正
	丸 山 斉		三 田 晃 人		舩 坂 正 信
	水 本 甫		南 裕 之		渡 辺 定 武
丹生川	宮 本 智 記	荘川	櫻 本 慶 一	上宝 奥飛騨	川 邊 典 夫
	山 腰 清 博	一之宮	小 坂 正 明		小 林 達 樹
	四 ツ 辻 貢	久々野	青 木 寛 征		竹 腰 藤 年
	今 寺 隆 之		上 野 弘 平		平 田 昌 英

農業委員の紹介



農業委員会会長
鴻巣明久

「あいさつ・お願い・夢」

高山市より農業委員の任命を受け三期目の会長職を引き受ける事となりました。

今期の改選では六名が新任、一名が元職で七名の入れ替えとなりました。また、四十五名の方に農地利用最適化推進委員を委嘱しました。

前期三年は新型コロナウイルス感染症により農業委員会活動が制限をされ、一番大切に思う農家の皆様の話を聞く対話の場が無くなり大変はがゆい思いをしました。新型コロナウイルス感染症は未だに猛威を振るっています。五類へと移行されましたので、注意を払いながら委員会活動を進めて参ります。そうした中、岐阜県農業会議では「ぎふ農業委員会活性化大作戦」として一農業委員会一事例づくりとして県下各農業委員

会が様々な事例を創出していますが、高山市農業委員会では「農業者年金の加入促進」を掲げていますので、JAひだのご協力も得て農業者年金への加入を推進して参りますので皆様のご協力をお願い致します。

近年、農業を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化、担い手不足、気候危機による自然災害など多くの課題を抱えています。また、国際情勢の不安定化に伴う農業資材等の価格高騰により

「二期目就任にあたり」



農業委員会
会長職務代理者
野尻真人

この度、高山市より任命を受け二期目の農業委員を務めさせて頂いたべく事となりました。また職務代理者を拝命することとなり責任の重大さに身の引き締まる思いです。

長く続いた新型コロナウイルス感染症対策も今年5月より5類感染症となり、ようやく通常の生活に戻りつつありますが、私たちの生活や農業を取り巻く情勢は世界経済の影響を受け、厳しい状態が進み依然として深

農家の負担が増大しています。今後、販売価格に対し、いかに経営コストを転嫁していくかが大きな課題となります。関係機関・団体と連携し良い知恵を出す必要があると思います。

大変な事、難しい事が多い世の中では在りますが、今期の農業委員の方々には、農業の未来に夢を語れたらいいなとお話をしました。農家の皆様と色々な夢（農業以外でも）を語りたいと思います。

刻な状況が続いています。先の見えない状況が続く中、私たちは知恵を絞りこの現況を越えていかなければならないのです。

令和2年より一期目を務めさせて頂いた中、広大な高山市の全ての支所地域で委員会を開催してきました。それぞれの地域で抱える問題もたくさんありましたが、同時に地域の良さもたくさんありました。委員会へ向かう道中には様々な景色があり、今までも思いもせず通り過ぎていた中にも再発見があり、あらためて高山の魅力の多さに気がきました。新型コロナウイルス蔓延後、人の「価値観」に変化が現れたといわれますが、農

「就任にあたって」



一之宮町
黒木義弘

この度、農業委員を務めさせて頂いたことになりました。

農業を取り巻く環境は厳しい中、地域の農業について勉強し、関係機関の指導を仰ぎ、皆様と共に力を合わせ、少しでもお役に立てるように頑張りたいと思います。

知って得する！農業者年金

国民年金の上乗せの公的な年金「農業者年金」で豊かな老後を！

- 80歳まで保証付きの「終身年金」です！
- 一定の要件を満たす方には、月額最大 **1万円の保険料補助**
- 加入で大きな節税効果！保険料は **全額社会保険料控除の対象**

※農業者年金の加入には、
「国民年金第1号の被保険者であること」
「年間60日以上農業に従事していること」
「60才未満であること」
の3つの要件を満たしている必要があります。
※60歳以上65歳未満の方は国民年金任意加入者であることが条件です。

お問い合わせはお近くのJAまたは農業委員会へ！

詳しくは… **農業者年金基金** **検索** <https://www.nounen.go.jp>



「二期目就任にあたり」



新宮町

上堀昌也

一期目はコロナ感染拡大の影響で会議、集会等もほとんどなくなり、皆様のお役に立つことはなく終えることとなりました。二期目にあたり、意見交換、情報提供をしながら、高山市の農業について語りたいと思います。

「地域が持続するために」



上宝町

川上富之

法人による大規模経営化が進む一方で兼業等の大多数の零細農家もまた市の農業を支え続けています。

「農業委員四期を迎えて」



莊川町

清水直喜

両者がうまく住み分けをしながら、農地の維持と共に里山環境の保全も含む、地域が持続できる営農の仕組みづくりを皆さんと考えていきたいと思っています。

地域の方から推薦をいただき四期目を迎える事になりました。ここ三年コロナでしたが、毎月の総会協議会は休む事なく開催され、その他の行事は自粛でした。最近は何にもどりました。

これから三年間、地域のパイプとなり、行政と連携し、農地環境を整え、農家が安心して農業が出来る環境整備を進めてまいります。

「守ろう農地」



高根町

白畑功詞

高齢化が進み、農地の維持管理が困難に、耕作不能地が増え、雑草雑木等が繁茂し、林地と農地の境が不明になり、獣が入ってくる環境になりつつある。

「農業委員就任にあたって」



国府町

田村信彦

農業を取り巻く環境は、年々変化し大変厳しい状況下にある中、農業委員は農業、農村を守り健全な発展を目指す。農家の高齢化、耕作放棄地、遊休農地が増えてきている中で十年先を

見据えて農業振興に取り組んで行きたいと思っています。

「農業委員になりました」



滝町

陣出通子

私は以前、女性農業委員の就任の依頼に各地域の方々にお願ひしていた立場でした。しかし今期は私が農業委員をお受けする事になり、先輩方から引き継ぐ事に責任を感じています。よろしくお願いします。

「就任にあたりまして」



丹生川町

大西正紀

この度、農業委員を務めさせていただくことになりました。日々農業を学びながらも、年々厳しさを増す農業を取り巻く環境が少しでもよいものになるよう、微力を尽くしたいと思っています。ですのでよろしくお願いします。

「次代に繋ぐ」



丹生川町

東野満浩

高齢化が進み遊休農地が増加

している一方で、近年トマト等の新規就農者が増えていきます。先人が守ってこられた農地を有効活用し地域の農業が更に発展し、次の世代に繋げられるよう努めてまいりたいと思います。よろしくお願いします。

「優良農地・農業施設の維持保全」



江名子町

丸山浩一

少子高齢化が進み地域活力が衰えていく中で、これからの十年間の対応が今後の地域農業の進め方に大きな影響を与えていると思います。優良農地や農業施設を今後も継続的に保持していきけるよう頑張っていきたいと存じます。

「農地再生」



朝日町

森田高見

この度二期目の農業委員を務めさせていただく事となり、荒廃農地と耕作放棄地の対策をより重点課題として農業委員、農地利用最適化推進委員が一丸となって取り組む所存です。

「よろしく願います」



国府町
田中君代

農家の高齢化、後継者不足などにより、農地の維持管理がだんだん難しくなってきた。荒廃農地を増やさないためにも、若者が農業に魅力を感じ希望を持ってもらえるよう応援したいと思っています。

「よろしく願います」



丹生川町
垣内常宏

近年、農業を取り巻く環境は異常気象、国際情勢の不安定により厳しくなっています。

改めて地域の農業を学び、耕作放棄地、遊休農地を減らせるよう、関係機関の指導のもと、任期を務めたいと思います。

「ふるさとを守る」



清見町
辻直司

社会情勢が厳しくなる近年、農業委員として地域に貢献して

いきたい。先人が命がけで築いてきた農業。農地、農産物、家畜は大切な資源、畜産農家の経験を生かし、産官学連携で高山の農業振興に努めます。

「就任にあたって」



山口町
小井戸寿尚

農業を取り巻く環境は、年々変化し大変厳しい状況下になってきています。そんな中、農業発展のため、関係機関、農地利用最適化推進委員の方々と連携を図りながらお役に立てるよう、努力したいと思っています。

「今後の農業」



国府町
牛丸和久

近年、農家の高齢化や担い手不足が原因で、耕作放棄地や遊休農地が増え、さらに異常気象により農業を取り巻く環境が厳しくなっています。農業委員として少しでも地域の方々の役に立てるように尽力したいと思います。



「農地を守る」



久々野町
平井浩成

農家のみなさんの高齢化により、遊休農地が増え、さらには、山林の影響などにより耕作しにくい農地が多いのも現状です。若い方が農業に興味をもち、地域の農地が守られるよう、農業委員、農地利用最適化推進委員の皆さんと協力して努力していきたいと思っています。

農業者年金表彰を

高山市農業委員会が受賞

高山市農業委員会が、農業者年金基金より、新規加入者（三十九歳以下部門）部門で全国七位、全国農業委員会別青年層目標達成度合い（新規加入目標数一人から四人）の部門で全国第三位の表彰を受けました。

表彰式は、八月十七日の岐阜県農業会議臨時総会で、鴻巣会長が出席して行われました。

当委員会では引き続き農業者年金の加入促進を進めてまいります。



農地中間管理機構への貸し付けをご検討ください

皆さんの農地はきちんと耕作されていますか？農地は農地法により適正な利用が義務付けられています。しかし、高齢化等により耕作ができなくなるなどの問題を抱える方もみえるかと思います。こんな時、農地の貸し借りを結びつけ賃料の管理までを行う公的機関として、農地中間管理機構が全都道府県に設置されており、高山市でも206haの農地が利用されています。農地の貸付を検討される際には、お近くの農業委員、農地利用最適化推進委員、農業委員会事務局、各支所基盤産業課にご相談いただくか、岐阜県農畜産公社（中間管理機構）のホームページをご覧ください。

【農業委員会事務局】TEL:0577-35-3141

【岐阜県農畜産公社】URL <http://www.gifu-notiku.com/>